

「伝える力」伸ばすPOPの書き方の授業を書店員が実施

横浜市立西前小学校4年1組 POP展フェアを開催

10月20日（金）～11月2日（木）有隣堂横浜駅西口ジョイナス店

株式会社有隣堂（本社：神奈川県横浜市 代表取締役社長：松信 健太郎）では、10月20日（金）～11月2日（木）の2週間、横浜駅西口ジョイナス店にて、地元の横浜市立西前小学校4年1組の児童26人が勤める書籍と、その宣伝文を書いた手作りPOPを展示するフェアを開催いたします。これは、「伝える力」を伸ばすきっかけとなることを目的に、同小学校と当社が協力し、学校の授業と書店のフェアを連動させた教育支援活動の取り組みとなります。フェアに先立ち9月には、POPの役割や書き方を当社スタッフが教える授業を実施しました。本フェアでは、授業を受けた児童が手掛けたPOPと書籍を展示し、その成果をご覧ください。

■横浜市立西前小学校4年1組 POP展フェア 概要

- ・ 開催日程：10月20日（金）～11月2日（木）
- ・ 場所：有隣堂横浜駅西口ジョイナス店
企画展示コーナー（コミック王国入口）
- ・ 内容：横浜市立西前小学校4年1組26人の児童が選んだおすすめしたい書籍と手作りのPOPを展示しています。
- ・ 店舗HP：<https://www.yurindo.co.jp/store/yokohama-diamond/>



POP展フェアの様子

■「伝える力」を伸ばすPOP授業

- ・ 実施日：9月13日（水）5時間目
- ・ 場所：横浜市立西前小学校4年1組 教室内
- ・ 内容：書店勤務経験のあるスタッフが児童へ、POPの役割や、実際の展開事例、書き方のコツなどを教えました。児童が書いたPOPの下書きを見ながら、児童の質問に答え、アドバイスする場面もありました。



POP授業の様子

■有隣堂の教育支援・読書推進活動

当社は、教育機関や図書館、自治体等と連携し、本との楽しい出会いを広げ、地域の読書文化を育てる様々な活動に取り組んでいます。

主な活動内容：慶應義塾大学 SFC 井庭崇研究室と共同開発したコミュニケーションカード『Life with Reading 読書の秘訣カード』、および『創造性を育む本の楽しみかたカード』を使用したワークショップ、POPの書き方教室、読み聞かせ、書評ゲーム「ビブリオバトル」などの開催のほか、企画協力・開催支援・講師活動を行っています。

◎読書の秘訣カードシリーズの詳細はこちら <https://www.yurindo.co.jp/storeguide/70214>